

スポーツ・オリンピック学学位プログラム(博士前期課程)

スポーツ・オリンピック学学位プログラム(博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATQ001	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1	1.0	1	秋AB	月2		太田 圭, 澤江 幸則	オリンピックムーブメント、パラリンピックムーブメントの変容について学ぶとともに、今日の課題を解決する方策を見出し、今後のムーブメントについて模索する。具体的な内容は次のとおりである。 オリンピックムーブメントの定義、近代におけるオリンピックムーブメントの変容、日本のオリンピックムーブメント、東京2020大会のオリンピックムーブメント オリンピック・パラリンピックとアート パラリンピックムーブメント、パラリンピックの価値、日本のパラリンピックムーブメント、2020年のパラリンピックムーブメントのレガシー	GS1302 01EH021と同一。 英語で授業。 大林太朗助教予定。 Assistant Professor Taro Obayashi will be assigned.
OATQ002	Olympic Movement and Sport Law (オリンピックムーブメントとスポーツ法)	1	1.0	1	秋AB	水1		齋藤 健司	オリンピックムーブメントに関わる法として、オリンピック憲章やアンチドーピングなどについて講義する。具体的には、オリンピック憲章の構成とその内容、オリンピックムーブメントに関するオリンピック憲章での定義、その法的意義、これまでのオリンピック憲章におけるオリンピック・ムーブメントの変遷を学ぶ。	英語で授業。 GS1302
OATQ003	International Sport Event Management (国際スポーツイベントマネジメント論)	1	1.0	1					スポーツイベントを開催するスポーツ施設について、その歴史の変遷、現在の構造と機能、経営方法について学修する。また、国際的なスポーツイベントを招致し、準備、開催に至るプランニング、組織づくり、人材配置、さらにリスクマネジメントについて、事例をもとにして学ぶ。さらに、オリンピック・パラリンピックに必須のボランティアに関するマネジメントについて事例をもとに学ぶ。	醍醐笑部助教予定。 英語で授業。 2020年度開講せず。 Assistant Professor Ebe DAIGO will be assigned.
OATQ004	Anti-Doping (アンチ・ドーピング)	1	1.0	1	秋ABC	集中		渡部 厚一	スポーツ界におけるドーピングの歴史と規程や国際基準からなる世界アンチ・ドーピング機構によるアンチ・ドーピングプログラムの概要、日本で展開されているアンチ・ドーピングの全体像を紹介する。また、各国が行っているアンチ・ドーピングプログラムや近年生じているドーピング問題を題材として、スポーツのインテグリティやフェアネスに対する考え方を理解したうえで、国際比較などからアンチ・ドーピングプログラムが抱える課題やあるべき未来像を考察する。	01EH050と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ005	Japanese Culture (日本文化)	1	1.0	1	秋ABC	火5, 6		江上 いずみ	日本における礼儀、日本食、祭り、和服や書道を通して、日本文化としてのおもてなしの心やマナーについて学習する。それらと欧米などのマナーについて比較し、それぞれの文化に基づく多様なマナーがあることを学修する。また、日本における名刺交換や面談時のマナーなど、ビジネスマナーについても修得する。	01EH052と同一。 英語で授業。
OATQ006	Sport and Diversity (スポーツとダイバーシティ)	1	1.0	1					スポーツにおけるダイバーシティ(多様性)に関わるこれまでの課題について取り上げ、今後の共生社会のあり方をスポーツを基軸に考えていく。具体的には、スポーツとジェンダーの問題、つまり女性のスポーツへの参加、スポーツ組織における主導的な立場についてやLGBTとスポーツについて学ぶ。また、障害者のスポーツについて学習し、理解を深める。具体的にはパラリンピックやパラリンピック以外の世界大会、また、障害(身体障害、知的障害、精神障害)の特性について、講義内で議論が可能と思われる事例を提示しながら学ぶ。	英語で授業。 2020年度開講せず。 GS1302
OATQ007	Olympic and Paralympic Education (オリンピック・パラリンピック教育)	1	1.0	1	春AB	水2		澤江 幸則, 田 暁潔, 真田 久, Lyras Alexis	この授業を通して、日本や他の国々におけるオリンピック教育やパラリンピック教育の展開について学ぶとともに、東京2020年以降も持続可能発展的に継続されるようになるにはどうしたら良いかを考える。特に日本においては、1964年東京大会時におけるオリンピック学習、1998年長野冬季大会における一校一団運動、2020年東京大会におけるオリンピック・パラリンピック教育の内容と展開、さらにこれらの教育を通して形成される人材像について学修する。	01EH057と同一。 英語で授業。 GS1302

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATQ008	Taiku (Physical Education) (体育)	1	1.0	1	春AB	月3		松尾 博一	このコースでは、理論と実践の観点からスポーツ教育学や体育教育に関する今日的課題について概説し、考察していく。特に、日本国内における課題として、部活動などの運動部活動の適切なあり方や教師教育について、また、国際的な文脈の中での体育の課題、つまり教育システムが異なる環境で育ってきた人たちにどのように体育の内容を整理して教授するか、ということと言語の問題と合わせて学修する。さらに後半では、選定した体育理論を実践的な指導の場面に適用することを学修する。	01EH051と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ009	Cross-Cultural Communication (異文化コミュニケーション)	1	1.0	1					グローバル化時代における異文化コミュニケーションの基礎について学ぶ。背景、過去の所属及び分野にかかわらず、多様な視点や性格を持つ人々との良好なコミュニケーションをとるための方法論について修得する。スポーツとオリンピック研究のためのMAプログラムに定められた学問的目標と結びつけて、グローバル化された環境における異文化間コミュニケーションを達成する。研究成果を効果的に提供し、プレゼンテーションスタイルを改善し、率直かつ専門的でさらに偏見の無い意見を表明することを目的としたコミュニケーションスキルの強化を図る。	英語で授業。 2020年度開講せず。 GS1302
OATQ010	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1	2.0	1	秋ABC	金1		ラクワール ランディープ	このコースでは、プロジェクトの目的と目標に沿って、研究プロジェクトの管理、計画立案、概要構築を中心に学習する。このコースは、スポーツとオリンピック研究のためのMAプログラムに記されている学術目標と結びついており、研究プロジェクトの準備、管理さらにはプロジェクト成功を実現するように導くことを目的とする。	英語で授業。 GS1302
OATQ101	TIAS Internship A (TIASインターンシップ A)	3	4.0	1	秋0春季休業中	随時		河合 季信, ラクワール ランディープ, 山口 拓	国内外の競技連盟やオリンピック委員会、パラリンピック委員会などのスポーツ組織や、国や自治体におけるスポーツ行政組織、国際展開しているスポーツ関連企業などにおいて、4週間のインターンシップ先を決定し、スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、キャリアパスの構築につなげる。秋学期(2月~3月)に受け入れ可能な組織にて行う。なお、A、Bのいずれかを選択する。	英語で授業。
OATQ102	TIAS Internship B (TIASインターンシップ B)	3	4.0	1					国内外の競技連盟やオリンピック委員会、パラリンピック委員会などのスポーツ組織や、国や自治体におけるスポーツ行政組織、国際展開しているスポーツ関連企業などにおいて、4週間のインターンシップ先を決定し、スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、人的ネットワークを構築し、実践的スキルと知識を身につけ、キャリアパスの構築につなげる。春学期(7月~9月)に受け入れ可能な組織にて行う。なお、A、Bのいずれかを選択する。	英語で授業。 2020年度開講せず。
OATQ103	TIAS Research Project (TIAS課題研究)	2	4.0	2					学生は、以下のような研究専攻の1つに基づいて独自の研究プロジェクトを実施し、最終報告書を作成する。過去に書かれた最終報告書を先行研究として活用しつつ、これまでに取り組みがなされていない課題に関して、実践的にアプローチしていく。 1) オリンピック・パラリンピック教育 2) スポーツマネジメント 3) スポーツ医学 4) ティーチング、コーチングと日本文化	英語で授業。 2020年度開講せず。
OATQ201	Seminar in Olympic and Paralympic Education I (オリンピック・パラリンピック教育演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	随時		澤江 幸則, 深澤 浩洋	オリンピック・パラリンピック教育を専門とする指導教員(148 深澤浩洋, 266 澤江幸則)のもと、各自の研究計画に基づき、オリンピック・パラリンピック教育に関する先行研究を整理し、文献研究や実務的研究を行うことでオリンピック・パラリンピック教育に関する研究計画を深める。また、実際に各国で行われているオリンピック・パラリンピック教育についての情報を集める。	大林太朗助教予定。 01EH054と同一。 英語で授業。 Assistant Professor Taro OBAYASHI will be added.
OATQ202	Seminar in Olympic and Paralympic Education II (オリンピック・パラリンピック教育演習 II)	2	2.0	1	春ABC	随時		澤江 幸則, ハギスディヴィナ ベネロピ, 真田久, Lyras Alexis	オリンピック教育、パラリンピック教育を専門とする指導教員のもと、オリンピック教育やパラリンピック教育に関する先行研究を検討し、研究論文を書くための文献資料をまとめ、それについて発表しディスカッションする。合わせて、プレゼンテーションの能力を向上させる。毎回プレゼンテーションを行い、オリンピック・パラリンピック教育の論文としてふさわしい要素を備えるようにする。	01EH084と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATQ203	Seminar in Sport Management I (スポーツマネジメント演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	随時		齋藤 健司	スポーツマネジメントを専門とする指導教員のもと、教員による話題提供及び国内外の事例に関する研究の紹介を交えながら、スポーツマネジメントに関わる研究方法について学ぶ。また、履修学生の課題に応じたスポーツマネジメント関連の研究論文を購読し、その内容について批評的にまとめて発表し、ディスカッションしながら研究テーマを深めていく。	醍醐笑部助教予定。 01EH061と同一。 英語で授業。 Assistant Professor Ebe DAIGO will be added.
OATQ204	Seminar in Sport Management II (スポーツマネジメント演習 II)	2	2.0	1	春ABC	随時		イ チュンミ, 高橋 義雄	本演習では、スポーツマネジメントを専門とする指導教員のもと、履修学生による各自の研究テーマに基づいた最終課題研究論文に関する進捗状況についてプレゼンテーションを行い、スポーツマネジメントに関わる研究について議論を行う。加えて、適宜、日本国内のスポーツイベント、スポーツ関連団体に関するフィールドワークを行い、スポーツマネジメントの現場における現状と課題について把握するとともに、その課題の解決策について討論する。	01EH085と同一。 英語で授業。
OATQ205	Seminar in Sport Science and Medicine I (スポーツ医科学演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	随時		西保 岳, 高木 英樹, 渡部 厚一, ラクワール ランディープ	スポーツ医科学を専門とする指導教員のもと、研究論文の作成に必要なスポーツ医科学の論文構成方法などについて学習する。また、必要な実験計画や方法について少人数にてディスカッションし、研究を遂行する上で必要な能力を身に着ける。論文作成に必要な、スポーツ医科学に関する研究方法論の基礎的な知識と技能を身に付け、実験計画、データ処理等の専門的な知識を身につける。	01EH062と同一。 英語で授業。
OATQ206	Seminar in Sport Science and Medicine II (スポーツ医科学演習 II)	2	2.0	1	春ABC	随時		西保 岳, 高木 英樹, 渡部 厚一, ラクワール ランディープ	スポーツ医科学を専門とする指導教員のもと、受講生それぞれが取り組んでいる研究論文のプレゼンテーションを行い、スポーツ医科学の方法論の視点からディスカッションする。一人一人の研究上の課題について検討し、より良い研究論文になるようディスカッションを行う。必要な実験計画や方法についてもディスカッションしながら検討する。	01EH086と同一。 英語で授業。
OATQ207	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture I (ティーチング、コーチングと日本文化演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	随時		河合 季信, 仙石 泰雄, 大石 純子	ティーチング、コーチングまたは武道学を専門とする指導教員(219 大石純子、239 河合季信、471 仙石泰雄)の指導のもと、これまでに研究されてきた先行研究について取り上げ、それぞれの研究課題や論文の構成について、ディスカッションする。それを踏まえて、自身の関心を深め、研究論文の作成に資する資料やデータを収集する。研究課題の設定、研究計画のデザイン、データの収集と処理、プレゼンテーションスキルについて学ぶ。	英語で授業。
OATQ208	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture II (ティーチング、コーチングと日本文化演習 II)	2	2.0	1					この演習では、ティーチング、コーチングまたは武道学を専門とする指導教員(219 大石純子、239 河合季信、471 仙石泰雄)の指導に基づいて、研究論文の作成に資する実験方法やデータ収集と分析方法について学ぶ。研究課題を設定し、自らの研究についてのプレゼンテーションを実施する。	英語で授業。 2020年度開講せず。
OATQ209	Olympism and Legacy (オリンピックズムとレガシー)	1	1.0	1	秋AB	木2		深澤 浩洋	オリンピックズムとオリンピック・レガシーについて、それらの意義を学ぶとともに、今後の国や地域等に応じたレガシーのあり方を考え、これからのオリンピック・レガシーについて構想することを通じてオリンピックズムを反映したレガシーに対する洞察力を持つことを目指す。オリンピックズムの要諦を確認したのち、オリンピック・レガシーが言及されるようになった契機やその具体的な導入の経緯等を講ずる。それらを踏まえて、スポーツメガイイベントの実際を調査し、レガシーの理念を反映したアクションを構想し、プレゼンテーションを行う。	01EH045と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ210	Sport Organisation and Governance (スポーツ組織とガバナンス論)	1	1.0	1	秋ABC	集中		齋藤 健司	主に国際スポーツ競技連盟(IF)や国内スポーツ競技連盟(NF)で働く実務家をゲスト講師として招き、IFやNFの組織構造やそこの業務について実務レベルでその内容を理解するとともに、国内外のスポーツ組織に関わるステークホルダーの役割と責務を把握することを目的とする。また、専門家による講義を通じて国際オリンピック委員会(IOC)が提唱するステークホルダー間の相互作用に注目しながら、「オリンピックムーブメント」を展開するシステム及びスポーツ界のガバナンスのグローバル・モデルについて議論する。	01EH046と同一。 英語で授業。 GS1302

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATQ211	International Sport Marketing (国際スポーツマーケティング)	1	1.0	1	秋ABC	集中			スポーツマーケティング、スポンサーシップ、スポーツメディアの各分野において国内外で活躍する実践家をゲスト講師として招き、北米、ヨーロッパ、アジア、日本における事例を踏まえながら、1)スポーツマーケティングに関する歴史的背景、2)スポーツマーケティングの目的と基本的なシステム、3)マーケティングの具体的な実践方法、4)スポーツマーケティングに重要なメディアの諸権利、5)スポーツに関するメディアの歴史と技術革新、及びそのマネジメント方法、について学ぶことを目的とする。新任教員担当予定。	醍醐笑部助教予定。 01EH047と同一。 英語で授業。 Assistant Professor Ebe DAIGO will be assigned.
OATQ212	Sport Technology and Biomechanics (スポーツ工学とバイオメカニクス)	1	1.0	1	春AB	木5		高木 英樹, 西保岳, 小池 関也, 藤井 範久, 藤井 直人, 藤本 雅大	スポーツ工学とそれに関連するバイオメカニクスの背景と最新の情報の習得に向けて、スポーツに関連した空気や水中での流体工学、スポーツ用具開発のための基礎知識、スポーツ用のウェア開発のための基礎知識を学ぶ。	01EH058と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ213	Sport Medicine (スポーツ医学)	1	1.0	1	春AB	随時		渡部 厚一, 森 利雄, 金森 章浩	スポーツ活動中に生じる外傷、障害、内科的問題の診断・治療・リハビリテーション、年齢や性差による特徴、スポーツマシメントにおける突然死等のアクシデントと救護活動の実際について科学的知見のみならず、スポーツ行政や政策、マシメント運営の視点から解説し、スポーツ活動におけるスポーツ医学の役割について学ぶ。また、アスレティックリハビリテーションやコンディショニングの最新情報やあんま、鍼灸などの東洋医学のスポーツ医学への応用についても紹介する。	01EH059と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ214	Exercise Physiology and Human Performance (運動生理学とヒューマンパフォーマンス)	1	1.0	1	春AB	月6		小野 誠司, 西保岳, 前田 清司, ラクワール ランディープ, 松井 崇, 藤井 直人	ヒューマンパフォーマンスに関連する運動生理学的背景と最新の動向を修得するために、呼吸循環や体温調節に関する生理学知識、動体視力等に関連した神経生理学、運動によって変化する脳機能、運動習慣に関連した血管機能変化、ヨガ等の東洋の身体技法の生理学的効果について学ぶ。	01EH080と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ215	Elite Sport Coaching (エリートスポーツコーチング論)	1	1.0	1	春ABC	随時		仙石 泰雄	一流競技者のパフォーマンス向上に関するコーチング、トレーニング理論及び方法を学び実践する。特に、高強度トレーニング、ファンクショナルトレーニングの処方に関心をあて、様々な最新トレーニング用具を活用する方法について学習し、特定の運動種目を対象としたトレーニングプログラムを作成する。	01EH082と同一。 英語で授業。 GS1302
OATQ216	Budo (武道)	1	1.0	1					日本の武道、特に剣術について学ぶために茨城県鹿嶋市で行われている鹿島神流の剣術について現地に出かけて史料とともに学ぶ。1泊2日のスタディーツアーとして実施し、現代武道と古武道について視察し、その相違について学習する。	英語で授業。 2020年度開講せず。 01EH083は開講。